

□要請番号 (JL60318A09)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ジブチ	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・2018/3・2018/4・ 2019/1



【配属機関概要】

1) 受入省庁名（日本語）

設備・運輸省

2) 配属機関名（日本語）

ジブチ沿岸警備隊

3) 任地（ジブチ市） JICA事務所の所在地（ジブチ市）

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間（徒歩で約0.0時間）

4) 配属機関の規模・事業内容

ジブチ沿岸警備隊は2010年に設備・運輸省の管轄下に設立された。主な業務は、ジブチ沿岸のパトロール、海難事故への対応、港湾施設の警備、環境汚染事案への対処である。警備隊員数は2017年現在で約600名で施設としては別々の場所に、司令部事務所、オペレーションセンター、コントロールポストと訓練センターを持つ。JICAでは、「アフリカの角」地域の安定化努力強化の目的で、沿岸警備隊の能力拡充プロジェクトを2013年から実施中である。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

配属先は、ジブチ経済の生命線である港湾機能の保全のため、近年急速に組織が拡大しつつあり、主な業務は海上であるが、物資運搬など陸上のサポート業務も多く、車両保有数は30台を超えるに至った。郊外のドラレという場所にある訓練センター内には車両専用の整備場が設けられているが、人員数も技術も、増大する保有車両の整備の需要に対応できていない状態である。現在5名いる車両整備担当者のうち2名は比較的技術の高い契約職員の自動車整備士で、3名の未熟な職員の技術者と共に車両のメンテナンス・修理にあたっている。配属先は、2017年に350名の若者を雇用しており、車両整備についても担当職員の増員が予定されている。沿岸警備隊として、体系だった車両整備体制の構築支援を必要とする状況であり、青年海外協力隊の要請となった。

2) 予定されている活動内容（以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます）

沿岸警備隊の車両整備場において、自動車整備士と連携しながら以下の活動を行う。

1.車両整備の実践を通して、未熟な技術者の技術向上を支援する。

2.車両整備場内の資機材の適切な管理や作業の効率化のため、現場に合った5S/カイゼンの活動を導入し定着を図る。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

ISUZU: トラック、マイクロバス、ピックアップ TOYOTA: ランドクルーザーハイラックス 等約50台。修理用工具一式。

4) 配属先同僚及び活動対象者

副長官(男性40歳代)

自動車整備士:契約員2名(男性40歳代、60歳代)

技術者:職員10数名(男性20歳代)

5) 活動使用言語

フランス語

6) 生活使用言語

フランス語

7) 選考指定言語**【資格条件等】**

[免許/資格等]：（2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士） [学歴]：（ ） 備考：

[性別]：（男性） 備考：同僚職員が男性のみである [経験]：（実務経験）3年以上 備考：実務経験に基づいた技術指導要

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（熱帯夏季少雨気候） 気温：（22～39°C位） [電気]：（不安定）

[通信]：（インターネット可 電話可） [水源]：（不安定）

【特記事項】

ジブチでは6-8月は最高気温45度以上を記録する

【類似職種】